

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	○
			地域医療・福祉・介護、教育	○	観光・交流	◎
			地域コミュニティ・集落再生		環境	
			地域交通・情報通信	○	まちづくり	○
ふりがな		きたの ひさと				
氏名		北野 尚人				
所属	名称	広島経済大学 メディアビジネス学部				
	役職	学部長 教授				
連絡	住所	(公開)	〒 731-0192			
			広島市安佐南区祇園五丁目37-1			(職場)
	連絡先	(公開)	E-mail hs-kitano[アットマーク]hue.ac.jp			
		(非公開)	TEL -	FAX -		
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		<p>石川県金沢市出身。慶應義塾大学経済学部卒。同大学新聞研究所卒。</p> <p>1980 年株式会社博報堂入社。東京・札幌・東京を経て中国支社へ。</p> <p>2003 年4月より地域法人化した株式会社中国博報堂勤務。</p> <p>2013 年7月より経営統合した株式会社中国四国博報堂勤務。</p> <p>2015 年3月まで執行役員マーケットデザイン室室長。</p> <p>2015 年4月より広島経済大学経済学部メディアビジネス学科教授。</p> <p>2016 年4月より学科主任。</p> <p>2017 年3月まで株式会社中国四国博報堂フェロー(研究顧問)。</p> <p>2019 年4月よりメディアビジネス学部学部長。</p> <p>今までの主な担当業種は、自動車、家電、食品、医薬品、不動産、官公庁と幅広い。</p> <p>2002 年安田女子短期大学非常勤講師。</p> <p>2004 年広島経済同友会観光キャンペーン「広島三昧倶楽部2004」実行副委員長。</p> <p>2006 年経済産業省地域資源活性化研究会 技術開発支援制度 事業化評価委員。</p> <p>2007 年経済産業省JAPANブランド西条酒育成委員会委員。</p> <p>中小企業基盤整備機構 地域産業資源活用事業 アドバイザリーボード委員。</p> <p>経済産業省ビジネス性実証支援事業「広島流夜街文化創出コンソーシアム」サプリーダー。</p> <p>2008 年 内閣官房「地方の元気再生事業」中国圏地域活性化推進連絡会議 有識者委員。</p> <p>中小企業基盤整備機構 地域産業資源活用事業 事業評価委員会委員。</p> <p>呉市 安芸灘諸島連絡架橋愛称募集選定委員会副委員長。</p> <p>2010 年中小企業基盤整備機構 中国本部 アドバイザリーボード委員。</p> <p>2013 年観光庁官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業「目利き」。</p> <p>農林水産省 農山漁村活性化支援バンク専門家。</p> <p>2016 年広島商工会議所「都心活性化アイデア委員会」委員長。</p> <p>2017 年広島県観光課「おもてなし向上ネットワーク会議」分科会座長。</p>				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>2018年～広島経済同友会文化振興委員会アドバイザー。</p> <p>2018年～中国経済産業局「中国地域プロスポーツ団体による連携プラットフォーム構築事業、商品・サービス開発ワーキンググループ」コーディネーター(座長)。</p> <p>2019年～一般財団法人エルピーガス振興センター(経済産業省資源エネルギー庁)中国地方LPガス懇談会 学識経験者委員。</p> <p>2019年～広島県府中市観光振興ビジョン策定委員会 委員長。</p> <p>2020年広島広告協会「第41回広島広告企画制作賞」審査委員長。</p> <p>2020年中国経済産業局「令和2年度ポストコロナにおける中国地域の歴史・文化と産業の融合による付加価値向上の方策検討調査委員会」委員長。</p>		
著作・論文等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1993年「コンセプトノート 1993－日本の潜在能力を引き出すために－」(PHP、共著)。</li> <li>・1993年社団法人日本広告業協会(JAAA)第22回懸賞論文銅賞。</li> <li>・1999年社団法人日本広告業協会(JAAA)第28回懸賞「私の言いたいこと」入選。</li> <li>・2001年より14年間中国新聞マーケティング情報誌「Addo」のコラムをレギュラー執筆。</li> </ul>		
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域絆と東京鮮度」をモットーに、マーケティングやコミュニケーションの知識・ノウハウを活かし、地方都市ならではの情報や時間面での真の豊かさの実現支援に向けて活動中。</li> <li>・今街中で起こっていることが分かれば、すぐに駆けつけられるサイズのコンパクトシティだからこそできること、ワークライフバランスの良さをどう生かすかを模索中。</li> <li>・博報堂のブランディング・ノウハウを活用した「地ブランド構築」支援活動も展開中。特に、最近では、農産物や水産物のブランド化、地方都市のブランド化、地方ならではの「食」のブランド化、等に関してもチャレンジ中。</li> <li>・「瀬戸内海」と「中国山地」「山陰地域」の魅力の棚卸しを、辛口の他所者視点に立って推進中。</li> <li>・大学へ移ってからは、マーケティング、コミュニケーション、メディア、広告、広報、ブランディング等を研究。</li> <li>・学生に対しては、従来の常識に捉われない柔軟な発想で、物事を見つめ考えることを指導。</li> </ul>		
メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公私ともに、地方都市ならではの豊かさを満喫すべく活動中。</li> <li>・従来の常識に捉われない自由な発想からの、アイデア・ひらめき・インサイトを形にしていこうことに生き甲斐を感じています。</li> <li>・対応可能領域をキーワードで表現すると、「マーケティング」「広告／広報広聴／販売促進」「中心市街地活性化／商店街振興」「ブランディング／地ブランド」「シティ・プロモーション／シティ・セールス」「ICT／WEB」「地域資源／農商工等連携」「地域中小企業サポーター」などが挙げられます。</li> <li>・2015年4月より大学教員へ転身し、新しい領域にチャレンジしています。</li> </ul>		
関連ホームページ	<a href="http://www.hue.ac.jp/">http://www.hue.ac.jp/</a>	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。